

要請番号 (JL30623A28)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	I102 障害児・者支援	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

司法省

2) 配属機関名（日本語）

マリア・クリスティーナ障害者支援センター

3) 任地（コチャバンバ県コルカピルア市） JICA事務所の所在地（ラパス県ラパス市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で 約 2.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1990年に設立した、コチャバンバ県社会管理局が管轄する居住型障害者支援センター。同局は、障害者支援センターだけでなく、高齢者支援、青少年更生センター等の5施設を有している。活動先の障害者支援センターには職員約40名(教育者、看護師、調理師、ソーシャルワーカー、心理学者、理学療法士等)が在籍しており、約80名の利用者が生活している。利用者の多くは孤児で、年代は幼児から40代前後、知的障害を持っており、視覚障害や聴覚障害の重複障害を持っている利用者もいる。日常生活指導や作業指導、余暇指導等の支援を受けている。これまでにJICA海外協力隊員の派遣実績なし。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボリビアでは障害者支援の需要が高まっている。コチャバンバ県社会管理局は、これら需要に応えるため、配属先センターでの支援活動の質向上の必要性を感じている。しかしながら、研修会やスキルアップの機会が不足しているため、職員の知識や技術には限界があり活動内容がマンネリ化している。そこで、JICA海外協力隊員による日常的な技術指導や研修による職員の知識・技術向上、ひいては、支援活動内容のより一層の充実を目指し、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚と協力して以下の活動を行う。

- 1.利用者の日常生活の支援を行う。
- 2.支援活動内容の評価・助言を行う。
- 3.職員の知識・技術向上支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
幼児教育者(女性、経験年数8年)
教育学者(女性、経験年数10年)
活動対象者:
職員約40名
利用者約80名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：活動上必要不可欠

[汎用経験]：

- ・ 障害者を対象とした活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（5～30℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】